



御田植祭（市布名斎田）

# 社報 あそみや

平成8年7月23日  
第 18 号  
発行所  
阿蘇神社社務所  
多良見町化屋名862  
TEL 0957-43-5235

## 稻魂信仰

宮司 大島 大明  
阿蘇神社

記紀によると天照大御神が天孫瓊瓈杵尊をして、人間が食うて生くべきものとしてこの世に稻作を奨められたとあります。稻作は天地自然の恵によって秋の収穫が大きく左右されるため、祖先は自然界に存在する創造、成育の力をムスピと言う靈力と考えました。

爾来稻米は、生命の大本であり、神々のムスピの力により作られる稻には穀靈が宿るものとして、信仰の対象となっていました。神社

の祭に必ず米を第一番目の神饌として、お供えするのもこうした稻魂信仰によるもので、全国の神社で行われる祭りも、稻作に関係するものが数多く見受けられます。去る六月十二日、市布名の水田を斎場とし御田植祭を斎行いたしました。生憎の雨でしたが、関係各位の御協力により、無事祭典を終了いたしました。秋には黄金色の穂波となり、初穂が恙なく神前に供えられることを願っています。

### 敬神生活の綱領

神道は天地悠久の大道であって、崇高なる精神を培い、大平を開くの基である。

神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を發揮し、人類の福祉を増進するは、使命を達成する所以である。ここにこの綱領をかけ、向かふところを明らかにし、実践につとめて以て大道を宣揚することを期する。

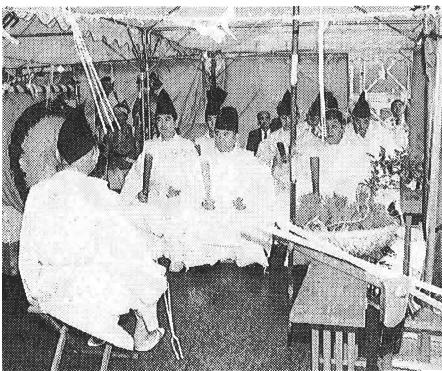
一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し、

明き清きまことを以て祭祀にいそしむこと

一、世のため人のために奉仕し、  
神のみこどもとして世をつくり固め成すこと  
一、大御心をいただきてむつび和らぎ、  
国の隆昌と世界の共存共榮とを祈ること

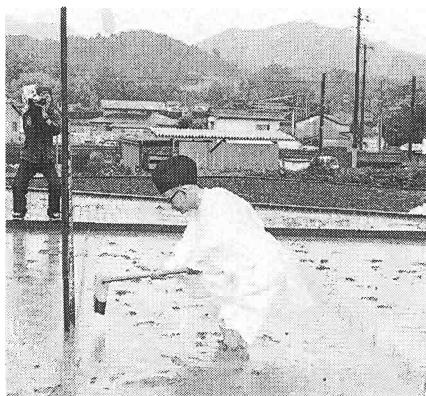
## 五穀豊穣を願つて

平成八年度長崎県神社  
西彼支部御田植祭を斎行



前日よりの雨が降り続く六月十二日、多良見町町長・町議会議長・農協組合長他多数の参列者のもと、平成八年度の長崎県神社庁西彼支部御田植祭が市布名で斎行された。祝詞奏上の後、耕作者である内田弘氏が白丁・鳥帽子の姿で、鍬を持って斎田（いみた）に入り、田を穿つ所作を行つた。

次に紅白の揃いの衣装に身をつて、早乙女五名が斎田に入り、浮苗を受けて古式にのつとり、浮



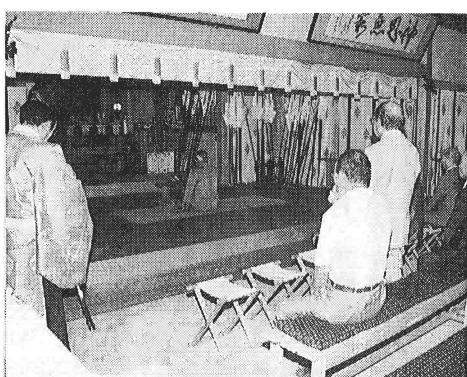
立の笛太鼓にあわせて手植えを行つた。当日は生憎の雨であったが、早乙女達は多くの方の声援を受け、市布名浮立の笛太鼓に合わせ、慣れた手付きで浮苗を植えていた。

最後に耕作者が御幣を田に刺し立て、田植えの行事を終了した。その後、参列者が順に玉串を奉つて秋の実りを祈念した。祭典終了後、祭場横の公民館において直会、祝賀会が催された。

秋には収穫の抜穂祭（ぬきほさ

す）。衷心より厚く御礼申し上げます。蘇神社、市布天満宮及び西彼支部内の全神社へ新嘗祭の神饌として奉納される。

この御田植祭は、神社庁西彼支部の活動の一環として、管内（西彼杵郡内）の神社を順次当番と定め行われているもので、本年は阿蘇神社が当番となりました。市布名の皆様方、また市布名浮立保存会（会長松山義隆氏）の皆様方に大変なご苦労をお掛け致しました。



六月二十八日、喜々津地区の田祈禱祭が行われました。田祈禱祭は地区の田植えが終了した事を氏神様に報告し、秋の豊穣を祈る祭で旧諫早藩の各所で行われます。当日は喜々津農協組合長が祭主となり、祭典が行われました。祭典終了後、参列者は神社より受けた御幣を持ち帰り、水田に刺し立てます。

平成八年度  
田祈禱祭  
終了



節分祭終了

された。因みに当  
日使用した豆は九  
十キロでした。



参拝者楽しみの開運招福の豆撒き行事には、鼠（ねずみ）歳生れの善男善女が袴姿に身を正し、殿内でお祓いを受けた後、境内に設けられた特設舞台に上がり『福は内、鬼は外』の掛け声合わせ景品付きの福豆を撒いた。

阿蘇神社恒例の節分祭が二月三日斎行された。前日までの雪も溶け、好天候に恵まれ多くの人が二年間の福を求めて参拝した。午後五時本殿で神社総代が参列して、氏子崇敬者の平安無事を祈念する節分祭が行われた。引き続き境内斎場で火焼（ほやき）神事が行われ、旧年中のお神札・お守り・破魔矢などが焼き納められた。

の合間に新国舞踊富士川流（代表  
飯塚章氏）による舞踊の奉納、腕  
相撲大会も開催された。境内には  
商工会青年部、婦人部による出店  
が並び阿蘇神社の境内は遅くまで  
賑わいました。

節分祭に際し準備から後戸付けまで、商工会関係の皆様方にはご苦労をお掛けいたしました。心より感謝とご慰労とを申し上げます。

節分祭の豆撒きの景品を以下の  
商社より賜わりました。ご芳名を  
記し御礼申し上げます。

◆特別協賛金奉納者

もろおか薬局、タラミフォート、  
江崎クリーニング、(株)マツヤ、

節分祭に際し、以下通り協賛金を賜りました。御芳名を記し衷心より厚く御礼申し上げます。

(有)あづま屋、(有)マルコ商事、  
(有)アクティブ、(株)長崎新  
菱農機、親和銀行多良見支店、駅  
前酒店、森田菓品、寺尾電器、つ  
ばみ美容室、(有)オオガ、ケー

かこい組（株）、（有）森住宅、  
（有）徳永自動車、（有）森開発  
（有）溝上建装、大成商事、（株）  
長岡組長崎営業所、（有）多良目  
碎石、（株）アール（有）森商会

見郵便局、後田商店、十八銀行多良見町支店、吉田食販、諫早信用金庫多良見支店、マルエイ多良見店、松すし、（有）十善商店、岡東サイクル商会、（有）松新、中華料理ひまわり、井手陶器、青果の もろおか、松尾べっ甲、（有）北川石油店、中川ホルモン、武田車体工業、（有）多良見碎石、（有）後田塗料商事、花福、（有）諫西鋼管、マエダ和光堂 以上

(株) 菱鳳社、長崎アルミサッシ販賣  
(株) 、(有) 德永建設、松屋眼科  
医院、(有) 喜々津青果、マエダ  
和光堂大久保クリニック、総合アメニティ  
ルミ、マエダ住宅(株)、慈恵病  
院、西部ガスエネルギー(株)、長  
崎支店、(株) ニチボ一、(有)  
オートショップ泰光、ヤマエ久野  
(株) 長崎支店、(株) 小島工作所  
(株) 吉川金属商事、長崎リコー  
(株) 謙早堂業所 以上

華料理ひまわり、井手陶器、青果  
のもろおか、松尾べつ甲、(有)北川石油店、中川ホルモン、武田  
車体工業、(有)多良見碎石、  
(有)後田塗料商事、花福、(有)  
諫西鋼管、マエダ和光堂 以上

ルミ、マエタ住宅（株）、慈恵病院、西部ガスエネルギー（株）長崎支店、（株）ニチボ一、（有）オートショップ泰光、ヤマエ久野（株）長崎支店、（株）小島工作所（株）吉川金属商事、長崎リコー（株）諫早営業所 以上

孫東晉公本草  
敬稱略

慈惠病院長松本卓郎、十八銀行多

敬稱略

## 平成八年宮中歌会始

御  
製

お題 「苗」

山荒れし戦の後の年々に

苗木植えこし人のしのばる

皇后宮御歌

日本列島田ごとの早苗そよぐらむ

今日わが君も御田にいります

恒例の宮中歌会始に

詠進をしてみませんか。

歌会始は室町時代から行われて

おりますが、今日のように、一般

からの詠進歌が披露されるようになつたのは明治十二年からです。

皇室と国民をつなぐ新春恒例の行事に参加してみてはいかがでしょ

うか。

お題は、「姿」と定められました。

○詠進要領

一、詠進歌は、自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限る。

二、用紙は半紙（和紙）とし、毛筆で自書のこと。

三、書式は、半紙を横長に用い、右半分にお題と歌、左半分に郵便番号、住所、氏名（本名、ふりがなつき）、生年月日及び職業（なるべく具体的に）を縦書きで書く。

## 奉納御礼

昨年末以降、以下の通り奉納賜りました。御厚志を感謝し心より御礼申し上げます。

◎新年初穂料

中村 基 殿

松尾興一郎 殿

（有）徳永建設・徳永孝次 殿

（株）丸源・宮本美恵子 殿

◎手水舎用手拭き

松尾自動車 殿

諫早信用金庫多良見町支店

（有）北島商事 殿

○机三脚

濱田心緑園 殿

（有）北島商事 殿

殿

## 神社よりのお願い

一、阿蘇神社の改築前の写真、ま

たは昔の神社の祭の写真、以前あつた「鯰池」の写真などを搜してい

ます。お持ちの方がいましたら、

里春奈・高屋奈美子 以上

以上について疑問があれば、直

接、宮内庁式部職あてに、郵便番

号、住所、氏名を書き、返信用切

手をはった封筒を添えて、九月二

十日までに問い合わせること。と

なっています。

利用下さい

神社参拝の駐車場としても

第四回のパズルの答えは「キョウ

クン（教訓）」でした。節分祭で

抽選会を行い左記の方が当選とな

りました。

◎当選者（二十名）△敬称略△

高屋亜佐子・高屋めぐみ・水江美子・久住呂幸至（一枚）・堀芳江・坂口富美子・元村芳則・里翼・前田雪則・上野千明・田尻俊子・岡崎真喜子・貞清京子・松本悠介・渡辺千夏・下平フミ・寺田多恵子・里春奈・高屋奈美子 以上

神社までお知らせ下さい。複写を

させていただき、大切な記録とし

て後世に伝えたいと思います。

一、第四回クロスワードパズルに

当選した方で、まだ「鯰」を受け

とつていない方がいらっしゃいま

す。社務所までお越し願います。

阿蘇神社クロスワードパズルに

○大駐車場完備（阿蘇神社裏）

イーグルパチンコ